



大森（おおはた）圭祐代表取締役（左）と栗貞章市長（右）。

夫婦で学ぶ、赤ちゃんを迎える準備 プレパママクラス

市では、妊娠中から出産・育児まで健やかに過ごすための知識を学ぶ「プレパママクラス」を月に1回開催しています。8月は28日(金)に保健センターで開催し、妊娠中期～後期の夫婦が参加しました。妊娠中の体の変化、赤ちゃんが育つために必要な栄養、人形を使った抱っこ体験、産後の生活などについて、保健師と栄養士から説明がありました。参加者は「妊娠中に必要な栄養バランスが具体的に分かったのがよかった」と話しました。



ビニール袋に材料を入れて混ぜ、湯せんをしたら完成です。

好きな飲み物を、自分のボトルで “ののさん” オリジナルマイボトル受贈式

市は、クーリングシェルターの活用と熱中症予防、ごみの削減のため、マイボトルの利用を促進しています。今回、ゼロカーボンシティののいち推進パートナーである株式会社トスマク・アイから、白猫“ののさん”をあしらったマイボトル（写真右上、500ml）80本の寄贈を受け、9月11日(金)に市役所で受贈式が行われました。ボトルは、9月23日(水・祝)に開催された北国街道野々市の市のブース「白猫『ののさん』と考える、今日からできる『地球にいいこと』」で、体験参加者へ配付されました。

災害時の備えを強化

災害時における物資供給等に関する協定締結式

市は8月26日(水)、株式会社CAN FEELと災害時における物資供給等に関する協定を締結しました。この協定は、市で大規模な災害が発生した際に、物資の供給、炊き出しの支援やSNSを活用した不足している物資に関する情報発信を行ってもらうものです。なお株式会社CAN FEELは、令和6年能登半島地震で市内に広域避難所を設けた際に物資の支援実績がある企業で、今回の協定は株式会社CAN FEELからの申し出により実現しました。



赤ちゃんの抱っこ体験。横抱きで優しく抱っこします。

楽しく学ぼう もしもの備え 地域 de 学ぼう！行こう富公！！

富陽小学校では「地域とともにある学校づくり」の一環として、特別支援学級の児童が富奥公民館を訪れ、地域の人からさまざまなことを学んでいます。

今年度2回目となる9月9日(水)は、市消防団第5分団による防災学習が行われ、湯せんでできる蒸しパンや新聞紙で作る食器などの作り方を教わりました。参加した児童は「ほんとにパンになった！」「これだったら3個は食べられる」と自分で作った食器でうれしそうに蒸しパンを食べていました。



マイボトルを掲げる栗市長(左)と藤井雅之代表取締役社長(右)。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎ 227-6056

ツバキと日本文化に親しむ

つばきの和菓子づくりとお茶会

にぎわいの里ののいち カミーノで8月29日(土)、「つばきの和菓子づくりとお茶会」が開催され、小学3年生～高校生が参加しました。まずは2種類の上生菓子の作り方を株式会社森八の和菓子職人から習います。職人が実際に作りながら説明した後、いよいよ実践。ピンクや黄色のカラフルなあんを薄く伸ばして中あんを包み、木製の角棒で模様をつけました。手にくっつきやすいあんに苦戦しながらも、「椿」と「加賀てまり」を完成させました。

椿館の職員からツバキと野々市市との関わりや品種の話聞いた後、自分で作った和菓子で茶席が行われました。市茶道協会から茶席での作法を教してもらい、緊張しながらも一つ一つの所作を丁寧に行いました。自分で作った和菓子を口に運ぶと「おいしい」と笑顔がこぼれていました。



会場には当時の兵隊の持ち物など、貴重な資料が展示されました。



風化させず、語り継ぐ 戦争体験講座・資料展示

8月22日(土)、にぎわいの里ののいち カミーノで戦争体験講座が開催されました。はじめに北陸満友会の佐藤公男氏による紙芝居(写真左上)が行われ、戦時中の実話を元にした悲しい話に涙を浮かべる人も見られました。そのほか、金沢大学教授の小林信介氏による講演、富山大空襲の語り部活動をしている高校生ボランティアグループ「輪音」による取り組みの紹介が行われました。参加者からは多くの質問や意見が寄せられ、平和の尊さについて改めて考えるきっかけとなったようです。

100th Anniversary Special !

ほくりくアイドル部【定期公演】Vol.100

8月23日(日)に文化会館フォルテで「ほくりくアイドル部定期公演 Vol.100」が開催されました。100回目となる節目の公演を一目見ようと、675人が来場。ライブでは全9曲が披露され息の合ったダンスや歌唱に、会場からは大きな歓声と拍手が送られました。また本公演では、市公式キャラクター「のっティ」と平安時代から500年にわたり野々市を中心に活躍した一族「富樫氏」をPRするプロジェクトのキャラクター「富樫家通」も出演し、会場を盛り上げました。



この公演から加賀市出身の廣島桃萌さんが新加入しました。